



ネクスト香川「EMC講習会」開催報告

◇県内企業のEMC技術向上を支援します◇

かがわEMC技術研究会(事務局:公益財団法人かがわ産業支援財団内)では、毎年春に実施しているネクスト香川「EMC講習会」を下記のとおり開催しました。

本会は県内企業のEMC技術を向上させることを目的として毎年春・秋の2回開催しており、今回で5回目の開催となります。毎回、EMC分野に携わっておられる技術者や、興味を持たれている方々が多く参加して、熱心に聴講されています。今回も県内外から50名の参加があり、盛況のうちに無事終了することができました。

今回は、①全国の公設試との連携によって、EMC試験技術のレベルアップに熱心に取り組んでおられる山口県産業技術センターの藤本氏による「山口県産業技術センターにおけるEMC関連の取組み」、②岡山大学名誉教授で、「かがわEMC技術研究会」の会長である古賀先生による「TEMモード電磁界をベースにしたEMC理論」、③テュフラインランドジャパンの穂原氏による「海外における法規制概要」、④VCCI協会の佐竹常務理事、村松技術部長による「VCCIの紹介および CISPR32の動向」の4講演を行ないました。

近年、私達を取り巻く環境は下記のような新技術により大きく変化してきています。

- ・交通システム 電気自動車の普及、自動運転技術の進展、ワイヤレス電力伝送の広がり
- ・医療システム 高機能医療用電子機器の普及
- ・情報システム スマートフォンに代表されるIT機器の急激な普及
- ・産業システム パワーエレクトロニクス機器の普及

これに伴い、電磁波に関する規制はますます厳しさを増すことが予想され、EMC問題は電気・電子機器メーカーにとって避けて通れない状況になってきています。

このような状況を踏まえ、「かがわEMC技術研究会」では、電気・電子機器メーカーを中心にEMC関連技術の向上に役立つよう、EMC講習会を主体とした情報発信の機会を継続して参ります。会員の皆様ならびにネクスト香川をご利用いただいております皆様には、このような機会を有効に生かして、EMC技術のレベルアップを図っていただければ幸いです。

記

- **開催日時** 平成27年6月12日(金) 13:00～17:00
- **会 場** 香川産業頭脳化センター 2階「一般研修室」
〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15
- **主 催** かがわEMC技術研究会 (会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治)
- **後 援** 香川県
- **協 賛** テュフラインランドジャパン(株)、(一財)VCCI協会



挨拶する古賀会長



講習会の模様

プログラム

かがわEMC技術研究会 総会

- ・挨拶 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治 氏
- ・平成26年度事業報告 事務局
- ・平成27年度事業計画説明 事務局
- ・質疑応答、他



テュフ 穂原一真 氏

講演1 海外における法規制概要

テュフラインランドジャパン株式会社 穂原 一真 氏

海外における法規制の概要について導入的な説明のあと、2016年施行予定の欧州改正EMC指令について、主な変更点について説明があった。



VCCI 佐竹省造 氏

講演2 VCCIの紹介およびCISPR32 VCCIの取組み

一般財団法人 VCCI協会 常務理事 佐竹 省造 氏
技術部長 村松 秀則 氏

VCCIの活動内容の紹介のあと、マルチメディア機器に関する規格であるCISPR32第2版の概要と国内答申の動向、現在作成中である新VCCI技術基準との関連性について紹介があった。



VCCI 村松秀則 氏

ネクスト香川の新規設備紹介

公益財団法人 かがわ産業支援財団 ネクスト香川 村井 伸行

H26年度に新たに導入した高調波試験装置、車両用ソフト、大容量電源、などについて紹介した。



ネクスト香川 村井伸行

講演3 TEMモード電磁界と伝送線路の不均衡

かがわEMC技術研究会 会長 古賀 隆治 氏

TEMモード(電界と磁界が両方とも進行方向に対して垂直方向に変化する)電磁界の考え方をを用いて、伝送線路でいかにしてコモンモード電流が発生するか等、を分かりやすく説明された。



会長 古賀隆治 氏

講演4 山口県産業技術センターのEMC関連の取組み

地方独立行政法人 山口県産業技術センター 藤本 正克 氏

全国の公設試の電波暗室におけるEMI測定的相关性について調査した結果の紹介と、EMI測定の試験条件の違いによる測定結果への影響について説明があった。



山口県産技センター藤本正克氏